

参加
無料

-令和7年度長崎県商店街再生プロジェクト支援事業-

未来の

商店街づくり

ミーティング

未来の商店街の姿を考えて小さなタネまいていきませんか

長崎県内の商店街関係者が集まって、ゲスト講師による講演やワークショップを通じて、商店街の未来について考えていきます。地域を超えて学びの共有、対話を繰り返し、商店街の「再生プラン（ビジョン）」を試作します。つながりと学びの場「未来の商店街づくりミーティング」にぜひご参加ください。

第2回（ワークショップ） 商店街の未来を考えよう

日時：8月5日（火）14:00～17:00

場所：ARCH

内容：第1回の振り返り

県内外の場づくりの事例紹介

ワーク：未来の商店街に向けてアクションを考えよう

第2回は、県内外の場づくりの先進事例をお聞き、ご自身の商店街の未来のビジョンを考えていきます。会場は、諫早市の元銀行をリノベした新しい拠点「ARCH」で行います。

●事例紹介



ARCH（諫早市）

諫早市を中心に、諫早の食や暮らしを発信する「ゲーグマルシェ」など様々な事業を展開。2024年には旧銀行を活用したカフェ・レストラン「ARCH」をOPEN。「地域にかがやくわがまち商店街表彰2024」受賞

事例報告：陣野 真理氏
（株）ベース代表取締役



となりば（福岡市）

ローカルスーパー・ダイキョーが運営する「みんなの私設公民館」。ご飯を食べたり、学んだり、遊んだり、子どもから大人まで、自由に使えるコミュニティスペース。

事例報告：佐藤 瞳氏
（株）ダイキョープラザ
社外取締役